

株式会社鈴木長十商店 TEL:0538-85-2023 FAX:0538-85-5029

ことまち横丁の滞在環境を向上させる施設改修と集客力向上

▶ 所在地 〒437-0215 周智郡森町森415 ▶ 代表者 代表取締役 鈴木 康之 ▶ 設立 1953年5月 ▶ 資本金 10,000千円
▶ 従業員数 47人 ▶ 事業内容 茶類小売

ことまち横丁の施設改修・新サービス導入による豊かな暮らしの実現と循環型社会への貢献

事業の目的

小國神社境内で営業していることまち横丁は、県内外から年間100万人を超える観光客で賑わっている。今回、ことまち横丁の滞在環境を向上させるため、施設改修及び施設内の各店舗で発生するゴミのリサイクル・削減に取り組む。加えて、お茶のあるライフスタイルの提案に取り組み、ことまち横丁ならではのSDGsを実現する。

事業の概要

小國神社の風格・歴史観を損なわないよう地元木材を使用し、全天候型に適した屋根に改修した。

ゴミのリサイクル・削減に向けた取り組みは、使い捨てプラスチック Spoonを金属製に変更し洗浄することで、繰り返し使用できるよう対応を図ったほか、試飲用紙コップの一人一つの使用をPOP掲示や店員の声掛けで徹底化を図った。

また、静岡茶品評会にて県知事賞等を受賞したお茶の試飲を店頭で行ったほか、SNSで受賞茶の魅力を発信した。

SDGs達成に向けての成果

屋根の天板にガラスを用いたことで日差しを遮断せず、明るく天候に左右されない自然の風を利用したスペースが完成した。

ゴミのリサイクル・削減では、ガチャガチャカプセルの再利用やプラスチック Spoonの削減につなげ、また、ホームページやSNSにSDGsの取り組みを掲載し、一般消費者への環境改善啓発を促した。

本事業により、小國神社、企業、お客様と地域連携を通じたことまち横丁ならではのSDGsの仕組みを構築した。

成果からみるSDGs達成Goals



4 質の高い教育を
みんなに



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



12 つくる責任
つかう責任



SDGs対応屋根の完成



紙コップ専用ゴミ箱の設置



SNSでのSDGs取り組み発信